

バリアフリー化マスタープラン計画期間内の成果

※環境のバリアフリーは、移動等円滑化促進地区以外は朱書き
※心のバリアフリー及び情報のバリアフリーは市全体

バリアフリー対象 (担当課)		令和2～6年度 バリアフリー化の成果
市役所 (財産管理課・新庁舎建設課)		(バリアフリー化については、新庁舎建設課にて実施) ・「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律及び関係省令・告示」、「車椅子使用者用駐車施設等の適正利用に関するガイドライン」、「山口県福祉のまちづくり条例」等に基づき、障害者などの移動に配慮した設計・建築を推進 ・障害者団体からの要望書や意見交換会でいただいた意見等に基づき、個別対応
中心市街地 (中心市街地活性化推進課)		令和5年度 宇部新川駅前に多目的トイレを新設 令和6年度 宇部新川駅前の多目的トイレに点字案内板、点字ブロックを設置
道路 (道路整備課)		・「移動等円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令」に基づき、障害者などの移動に配慮した整備を推進 ・春の交通安全運動で、市役所周辺地区と宇部駅周辺地区において点検及び危険個所の補修を実施
都市計画 (都市計画課)		違法駐輪、違法駐車、歩道の看板・植栽等について、移動障害をなくすための方策の推進(P34取組⑥その他No.3)として、宇部駅駐輪場の整備(増設)や宇部駅駅前広場の歩道の整備(看板・植栽等の撤去)を実施した。
公共交通 (交通政策課)		宇部駅のバリアフリー化について、予定していた全ての工事が令和2年度に完了した他、令和5年度に開催された「Happy BUS Day ～宇部市営バスお客様感謝デー～」において、バスの乗り方&バリアフリー教室を実施するとともに、バリアフリー体験ブースにて、高齢者体験及び視覚障害者体験を実施
市営バス (交通局)		・ノンステップバス10台新車購入 【令和6年12月31日時点バス所有数】 ノンステップバス44台、ワンステップバス 8台、その他7台 (計59台)
市営住宅 (住宅政策課)		・市営住宅内部の段差解消、浴室・便所等の手摺設置、流し台・洗面台の更新、浴槽・便器の高齢化対応を実施(55戸)
建築指導 (建築指導課)		・山口県福祉のまちづくり条例に基づき、届け出されたものを審査 令和2～6年度:68件(令和7年1月7日時点)
設計・工事 (営繕課)		・山口県福祉のまちづくり条例に基づき、建物の設計及び工事を実施
公園 (公園緑地課)		令和5年度:宮大路南街区公園のトイレ新設(多目的トイレ、男、女) 令和6年度:真締川公園(朝日町)のトイレ新設(多目的トイレ、男)【繰越予定】
学校 (教育施設課・教育支援課)		(教育施設課) ・校舎玄関のバリアフリー化としてスロープ及び手すりを設置【小学校15校、中学校2校】 東岐波小、常盤小、琴芝小、川上小、小羽山小、鶯ノ島小、藤山小、原小、厚南小、西宇部小、厚東小、小野小、船木小、万倉小、吉部小、神原中、川上中 ・障害者用駐車場を設置【小学校15校、中学校4校】 東岐波小、常盤小、琴芝小、川上小、小羽山小、鶯ノ島小、藤山小、原小、西宇部小、黒石小、二俣瀬小、小野小、船木小、万倉小、吉部小、神原中、川上中、厚東川中、黒石中 ・トイレ洋式化工事を実施【小学校11校、中学校4校】 東岐波小、見初小、厚南小、黒石小、西宇部小、厚東小、二俣瀬小、小野小、船木小、万倉小、吉部小、東岐波中、神原中、上宇部中、厚東川中 ・体育館の改築に併せて多目的トイレ及び洋式トイレを設置【小学校4校、中学校1校】 岬小、神原小、新川小、藤山小、神原中 ・多目的トイレ整備設計業務委託を実施 (上宇部小学校他) ・多目的トイレ整備工事を実施【小学校1校】 上宇部小 (教育支援課) ・トイレ洋式化(温水便座)、階段手すり設置、蛇口改修、スロープ設置等にて校内環境を整備 ・地域住民を含めた中学校区での小中学校合同のボッチャ大会の実施による心のバリアフリーの推進 ・音声読み上げアプリや集音マイクを活用した授業の実施などによる情報バリアフリーの推進

バリアフリー対象 (担当課)	令和2～6年度 バリアフリー化の成果
広報 (広報広聴課)	・点字、音声版の「広報うべ」の配布、市ウェブサイトでの音声版「広報うべ」提供 ・「広報うべ」デジタルブック版の配信(拡大表示・音声読み上げ対応) ・印刷物についてユニバーサルデザインに配慮するよう指導 ・ウェブサイトにおける障害者への配慮について指導・研修の実施
観光 (観光交流課)	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機として、共生社会の実現を推進する「共生社会ホストタウン」に全国で最初に登録され、共生社会実現に向けた普及啓発と情報発信を担う「宇部市共生社会ホストタウンジュニアサポーター」を市内の中学校・高等学校に通う学生から公募し、共生社会の実現に向けた取組を推進した。(令和2～3年度)
文化 (文化振興課)	・企画展「ある日の彫刻の丘で」で、手話による作品紹介動画を上映した。 ・企画展「映画で見るアート」で、「手で触れてみる世界」と「目の見えない白鳥さん、アートを見にいく」をバリアフリー対応で上映した。(参加者:40人) ・第30回UBEビエンナーレで、次のとおり障害者向けの鑑賞ツアーを実施した。 障害者と家族、介助者を対象とした鑑賞ツアー「ドリームデイツアー」(参加者:2人) 手話通訳付きツアー(参加者:10人) ・第30回UBEビエンナーレの実物制作指定作品を手話で解説する動画を作成した。 ・企画展「夏の美術室2024」で、利用者を障害者と家族、介助者に限定した予約制利用日「ドリームデイ」を実施した。(参加者:69人)
スポーツ施設 (スポーツ振興課)	恩田運動公園北側駐車場に障がい者用駐車場の設置。「移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準」に従って、身体障がい者用駐車場を5台設置
市民活動 (市民活動課)	令和2年度:新川ふれあいセンター男子トイレ1基洋式化 令和3年7月:岬ふれあいセンター複合施設供用開始(車いす対応、オストメイト対応) 令和6年度:原ふれあいセンター長寿命化工事の中で多目的トイレ、玄関前にスロープを設置及び、玄関扉を引き戸に変更
障害福祉 (障害福祉課)	・店舗等のバリアフリー化を行う際の改修費の助成(移動等円滑化促進地区内5件) ・事業者等がコミュニケーション支援を実施するための費用を助成(7件) ・コミュニケーション支援に関する資格取得に係る費用の助成(30件) ・手話などのコミュニケーション支援の方法や障害の特性を理解するための障害者理解促進講座を開催 ・障害をテーマとした講演会等開催の際の講師謝礼の助成 ・移動等円滑化促進地区内の施設等のバリアフリー化の情報提供 ・情報バリアフリー化の手引きの改訂